

どんぐりの芽

発行者 広島自然観察会

(広島県自然観察指導員連絡会)

代表 真鍋 節夫

<http://www1.u-netsurf.ne.jp/~qjv/>

〒732-0063 広島市東区牛田東2-15-8-510

Tel&Fax:082-221-0732

平成26年8月豪雨「広島土砂災害」で被災された皆様へ、謹んでお見舞い申し上げます。



キイトンボ せら夢公園 (14.8.17撮影:吉岡)

「ラブラブな形！ トンボのハート。【おつながり】」

どちらが雄か雌かわかりますか？ いつも、トンボが交尾している、としか解らなかったけれど、ハート型の交尾は、トンボ類に共通して見られる、他の昆虫にはない顕著な特徴なのだそうです。「せら夢公園」での観察会で教えていただき、とても納得。

キイトンボ：イトトンボ科 学名:Ceriagrion melanurum 体長：オス：黄色、メス：緑色を帯びた黄色 和名の由来：体色より
大きさ 35-46mm、時期 5-10月、分布 本州・四国・九州。鮮やかな黄色で、腹部がやや太めのイトトンボ。平地から低山地にかけての水上に出る水生植物の茂る池沼や湿地・休耕田などに生息する。成虫は、ハエから小型のトンボ(同種を含む)まで捕食する。移動の仕方が他のとんぼと違い、ゆっくりホバリングしながら移動する。このトンボが生息するような池・沼は植生が豊かなので、いろんなトンボを観察することができる。

身近な自然を知り、大切に作る気持ちを持ち続け、この大切な地球を「先代たちからの授かりもの」としてだけでなく、「次世代たちからの預かりもの」として引き継ぎましょう。

広島自然観察会は、どなたでも、いつでも参加できます。
初めて参加された方にもわかりやすく解説できる通訳の係として、「自然観察指導員」がお手伝いいたします。どうぞ、皆様お誘い合わせのうえ、お気軽に一度訪れてみてください。